

特別陳列

続 福井藩と江戸

- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成21年10月15日(木)～11月30日(月)

当展は昨年秋に開催して好評を博しました、特別展「福井藩と江戸」に続く展示会として企画し、前回と同様に、江戸との関わりを通して福井藩や越前松平家の歴史を紹介するものです。

特に今回は幕末期の福井藩江戸屋敷の変遷や、福井藩主松平慶永の江戸での人物交流などのテーマを中心に、関連するさまざまな資料を陳列いたしました。

一 江戸図と福井藩江戸屋敷図

江戸の都市図である江戸図には、大絵図などと呼ばれた全体図がある。その図中には諸大名の江戸屋敷（藩邸）の記載があり、福井藩が所持していた上屋敷・中屋敷・下屋敷などの所在が判明する。上屋敷は藩主の居屋敷であり、中屋敷と下屋敷は別邸に当たる。幕末期に中・下屋敷の所在は大きく変化しており、その変遷は江戸大絵図などで^{たど}られる。また、各屋敷の構造や様子、出来事などは、江戸屋敷図や藩の記録を通して色々と知ることができる。



泰平御江戸絵図

松平文庫 福井県立図書館保管

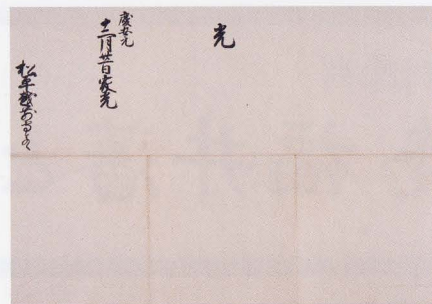
幕末期における主な福井藩江戸屋敷の変遷
(天保9年～文久2年)

区別	屋敷	坪数	期間
上屋敷	常盤橋	12779坪余	正徳3年～
中屋敷	霊岸島	29192坪余	寛永11年～
中屋敷	常盤橋	2126坪余	文政12年～天保14年
中屋敷	神田橋	5714坪余	天保14年～安政4年
下屋敷	本所十間川	8565坪	寛政10年～天保14年
下屋敷	本所中之郷	5663坪余	天保9年～万延元年
下屋敷	品川戸越村	335坪	天保14年～
下屋敷	巢鴨	12000坪	安政4年～
同添地	巢鴨	2000坪余	安政5年～
下屋敷	本所十間川	4000坪	万延元年～

注) この表は家譜並びに泰平御江戸絵図(天保期)・分間江戸大絵図(安政3年・文久2年)などにより作成した。但し、抱屋敷・抱地・町並屋敷・家老本多屋敷などは除外した。本所中之郷下屋敷は安政4年に中屋敷となった。

二 将軍と大名

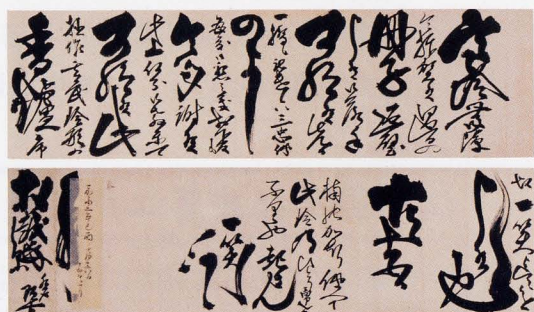
江戸における将軍と大名の関係は、各大名家の置かれた立場や将軍家との血縁関係、領知高や官位、家格などによってさまざまに違いがあった。徳川家康の次男結城秀康を藩祖とする福井藩松平家は、御三家に次ぐ親藩であり家格も高かった。藩主や世子の元服を例にとると、江戸城へ登城して、将軍の御前で元服の儀が行われた。その際には、将軍の一字を拝領し、叙任がなされると共に、腰物を授かるなど、特定の大名にしか許されない待遇を受けた。歴代藩主の実名を見るとほとんどが将軍の下の字を下賜されている。



18 一字書出(写) 越葵文庫 当館保管

三 藩主慶永の江戸における交流

天保9年(1838)に11歳で福井藩主になった松平慶永(春嶽)は、江戸でさまざまな人物と交流を深めた。ここでは藩主就任期に関わりのあった、徳川(田安)斉匡、徳川斉昭、阿部正弘の三人の人物を取り上げた。斉匡は慶永の実父であり、その交流を通して親子の絆や愛情の深さが感じ取れる。水戸藩の斉昭は父と並んで慶永が最も敬愛した人物で、学問・思想において大きな影響を受けた。慶永より9歳年長であった老中の正弘は近親に当たり、その政治的手腕に大きな期待を寄せており、お互いに親密な往来がみられた。



28 徳川斉昭書状 越葵文庫 当館保管

出品目録

No.	資料(作品)名	員数	所蔵先(保管者)
一 江戸図と福井藩江戸屋敷図			
1	家譜	一冊	越葵文庫 当館保管
2	泰平御江戸絵図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
3	分間江戸大絵図	一枚	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
4	分間江戸大絵図	一枚	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
5	江戸常盤橋邸表奥ノ図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
6	江戸常盤橋邸外圍ノ図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
7	霊岸島御屋敷旧図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
8	本所十間川御屋敷図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
9	巢鴨屋敷図	一枚	松平文庫 福井県立図書館保管
10	国事叢記 六	一冊	松平文庫 福井県立図書館保管
11	自在置物「籠」	一基	越葵文庫 当館保管
12	口宣案(宗矩、任左近衛権少将)	一通	松平文庫 福井県立図書館保管
13	越前世譜	一冊	松平文庫 福井県立図書館保管
14	家譜	一冊	越葵文庫 当館保管
二 将軍と大名			
15	家譜	一冊	越葵文庫 当館保管
16	大安院様御元服之規式留書	一卷	越葵文庫 当館保管
17	松平光通肖像画	一幅	越葵文庫 当館保管
18	一字書出(写)	一通	越葵文庫 当館保管
19	進上目録(写)	一通	越葵文庫 当館保管
三 藩主慶永の江戸における交流			
20	徳川斉匡書状並びに松平慶永添書	一幅	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
21	徳川斉匡書状	一通	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
22	徳川斉匡書状	一通	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
23	御両卿様海邸へ被為入一件の書類	一綴・一通	松平文庫 福井県立図書館保管
24	奉答紀事 上	一冊	松平文庫 福井県立図書館保管
25	雪月花の書幅	一幅	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
26	徳川斉匡作竹置花生	一点	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
27	徳川斉昭書状並びに松平慶永添書	一卷	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
28	徳川斉昭書状	一通	越葵文庫 当館保管
29	徳川斉昭作鈴型香炉	一点	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
30	閑窓乗筆	一冊	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
31	合同舶入相秘記 四	一冊	福井市春嶽公記念文庫 当館蔵
32	松平忠直配流赦免ニ付松平慶永願書草稿写	一通	松平文庫 福井県立図書館保管
33	中ノ郷御屋敷へ伊勢守様・謹姫様被為入候ニ付献立	一通	山縣昭一(山県昭彦)氏蔵 当館寄託
34	江戸屋敷客来入用書	二綴	松平文庫 福井県立図書館保管



次回の展示

12月3日(木)～1月24日(日)

テーマ展「越前松平家のきもの」(松平家史料展示室)

「松平家史料展示室 展示解説シート No.45」

平成21年10月15日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3-12-1

電話(0776)21-0489 FAX(0776)21-1489

担当/印牧 信明 製作/河和田屋印刷株式会社